菰野小学校

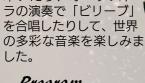


シエナ・ウインド・オーケストラ



文化庁の「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回 公演)」の一環として、シエナ・ウインド・オー ケストラによる公演が行われました。「ワールド・ ミュージック・ツアー!~吹奏楽で巡る世界の 音楽~」と題した今回の公演では、アメリカ、 フランス、ロシア、スペイン、アフリカ、キュー バそして日本と様々な国で生まれた音楽や国を イメージした音楽が披露されました。

「共演コーナー」ではキューバで 生まれた打楽器"コンガ" を代表の児童が軽快で明 るいラテン音楽「マンボ・ ジャンボ」に合わせて 叩いたり、オーケスト ラの演奏で「ビリーブ」 を合唱したりして、世界



Program

- J. ウィリアムズ / オリンピック・スピリット
- G. ガーシュウィン / パリのアメリカ人
- S. プロコフィエフ/ピーターと狼
- E. シャブリエ / 狂詩曲「スペイン」 E. ジョン / サークル・オブ・ライフ
- 【共演コーナー』
- P. プラード / マンボ・ジャンボ
- 合唱『ビリーブ」
- 真島俊夫/「三つのジャポニスム」より"Ⅲ祭り"





実際に楽器で演奏する前に、マウス ピースだけで吹いてみる段階から演奏 したい曲のイメージをしっかり思い描 いておくことで、その後に楽器を 使って演奏するときに最初から綺 麗な音が出せるようになると教 えてもらいました。合奏になる と音がずれてしまうことがある ので、今回教えてもらったことを



参考にして克服したいです。

綺麗な音、良い音を響かせるため の方法を教えてもらいました。コ ンサートでは透き通っていながら も力強いプロの音を間近で聴くこ とができてとても感動しました。 自分がユーフォニアムを始めたの はその音色が好きだったから。好 きな音色が出せるようになるため に頑張ります。



教わったとおり息の吸い方、吐き方を変え たら音色が変わったのを感じ、早速普段の 練習でも実践しています。池田さんの音色 は優しいけれどとても迫力のある音で、隣 で演奏をしていてとても感動しました。来 年は3年生になり、最高学年として部活を 引っ張っていく立場になります。今回の貴 重な経験を今後に活かしていきたいです。







息の吸い方や吐き方を教えていただ き、その通りにしてみたところ、 演奏中の呼吸がとても楽に なって驚きました。コンサー トでは、アンコールで即興演 奏されたチューバのソロが、 高音から低音まで美しく 響いていて、とても印象 に残っています。この経 験を活かして、東海大会 出場を目指して頑張りま

演奏前に音をイメージすることの大 切さを教えてもらい、そのように吹 いてみると音が変わりました。2日 間を通して、プロの音を間近で聴 くという貴重な経験をさせていた だき、オーラと迫力のある音を覚 えて帰れるように一生懸命聴き ました。私もそのような音 を目指してこれからも練習 を頑張ります。

八風中。 下型とべき

チェンバーブラス

コンサート前日の 10月 13日。菰野中学校と八風中学 校の吹奏楽部で金管楽器を担当している2年生を対象に、 地域指導員の協力のもと、ザ・チェンバーブラスの5名 による演奏指導を実施しました。

生徒たちはパートごとに分かれて、日本最高峰の演奏技 術を持つプロの音楽家から直接指導を受け、最後は『カ プリオール組曲』を全員で合奏しました。

合奏では木川さんの隣で演奏することが できました。ベル(ホルンの先端にある 音がでる場所)が後ろ向きなのに、横に もズレがなく綺麗な音が響いてきて凄い と思いました。コンサートでは演奏はも ちろん、演奏していない時の動きや、指 揮者がいない状態での音の合わせ方、 息の吸うタイミングなどを間近で見 ることができて、この経験をアン サンブルコンテストに活かしたい





